

幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図る

「横浜版接続期カリキュラム」29年度改訂版

横浜の特色である幼保小連携の取組を充実させ
一貫して子どもたちに生きる力を育みます

小学校への就学を意識した年長児後半のアプローチカリキュラムと、教科等の学びへの円滑な移行を意識した入学当初のスタートカリキュラムを実施し、円滑な接続を図ります。

巻頭カラーページ

- 序章 横浜版接続期カリキュラム改訂にあたって
- 第1章 子どもの育ちと学び
- 第2章 遊びを通した総合的な学びと教科等を通した学び
- 第3章 育ちと学びをつなぐ
- 第4章 アプローチカリキュラム
- 第5章 スタートカリキュラム
- 第6章 接続期カリキュラムの実践事例
- 第7章 接続期カリキュラムを支える環境

【配付先】

横浜市立小学校・義務教育学校・特別支援学校
横浜市内の幼稚園・保育園・認定こども園
児童相談所・地域療育センター・区福祉保健センター・図書館等
の関係機関

【販売】

新市庁舎（桜木町）3階 市政刊行物・グッズ販売コーナー ¥500/冊

※購入に関する問合せ先 045-671-3600

※直接現金での購入が難しい場合は、045-671-3731にご相談ください。

- ◆横浜市には、幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業、横浜保育室、企業主導型保育事業等様々な保育・教育に関する施設・事業があり、保育や教育の環境や内容は多様化しています。家庭環境も多様化、複雑化しており、様々な点で支援や配慮が必要な子どもが増加しています。「接続期カリキュラム」では多様な環境で育ってきた子どもたちが安心して入学し、主体的に学びに向かうことができるように様々な手立てや工夫を提案しています。

購入に関する問合せ先	市政刊行物・グッズ販売コーナー	045-671-3600
内容に関する問合せ先	横浜市子ども青少年局子育て支援課幼保小連携担当	045-671-3731



無藤隆先生監修